

大山森林生態系保護地域〔日野川森林計画区〕

管轄森林管理局	近畿中国森林管理局
所在地	鳥取県琴浦市、大山町、江府町
面積	2009.40ha
設定年	平成4年

保護林の概要 （設定目的）	大山森林生態系保護地域は、大山周辺に所在する国有林の中で、この地域を代表する原生的な天然林や地域固有の生物群集を有する森林、希少な野生生物の生育・生息に必要な森林を保存することにより、森林生態系からなる自然環境の維持、野生生物の保護、遺伝資源の保護、森林施業・管理技術の発展、学術の研究等に資することを目的として設定。
------------------	---



モニタリング調査の概要

実施年度	平成30年度
設定項目	森林タイプの分布等状況、樹木・下層植生の生育状況、野生動物の生息状況、山火事・山腹崩壊・地すべり・噴火等の災害発生状況、病虫害・鳥獣害・気象害の発生状況、論文等発表状況、事業・取組実績、巡視実施状況等
調査手法	資料調査により森林タイプの分布状況、山火事・山腹崩壊・地すべり・噴火等の災害発生状況、樹木・下層植生の生育状況、野生動物の生息状況、論文等発表状況を把握。 森林概況調査では調査ルートにおける樹木・下層植生の生育状況、病虫害・鳥獣害・気象害の発生状況を把握。 森林詳細調査では8プロットにおいて樹木・下層植生の生育状況、病虫害・鳥獣害・気象害の発生状況を把握。 動物調査として、自動撮影カメラ調査、ビットフォールトラップ調査を実施。聞き取り調査により、事業・取組実績、巡視実績状況を把握。

結果概要

[天然林等の構成状況]
・保護林及び隣接林分の森林タイプの分布等に大きな変化なし。
・保護林の周縁部で、ナラ枯れが発生しているが、平成30年度は沈静化の兆候。
・周辺域でシカの生息密度が高まる傾向であるが、被害は発生していない状況。

[野生生物の生育・生息状況]
・下層植生の種数や生育状態に変化は見られず、外来種や特定の植物の増加なし。
・シカ、イノシシの生息が定着している可能性あり。

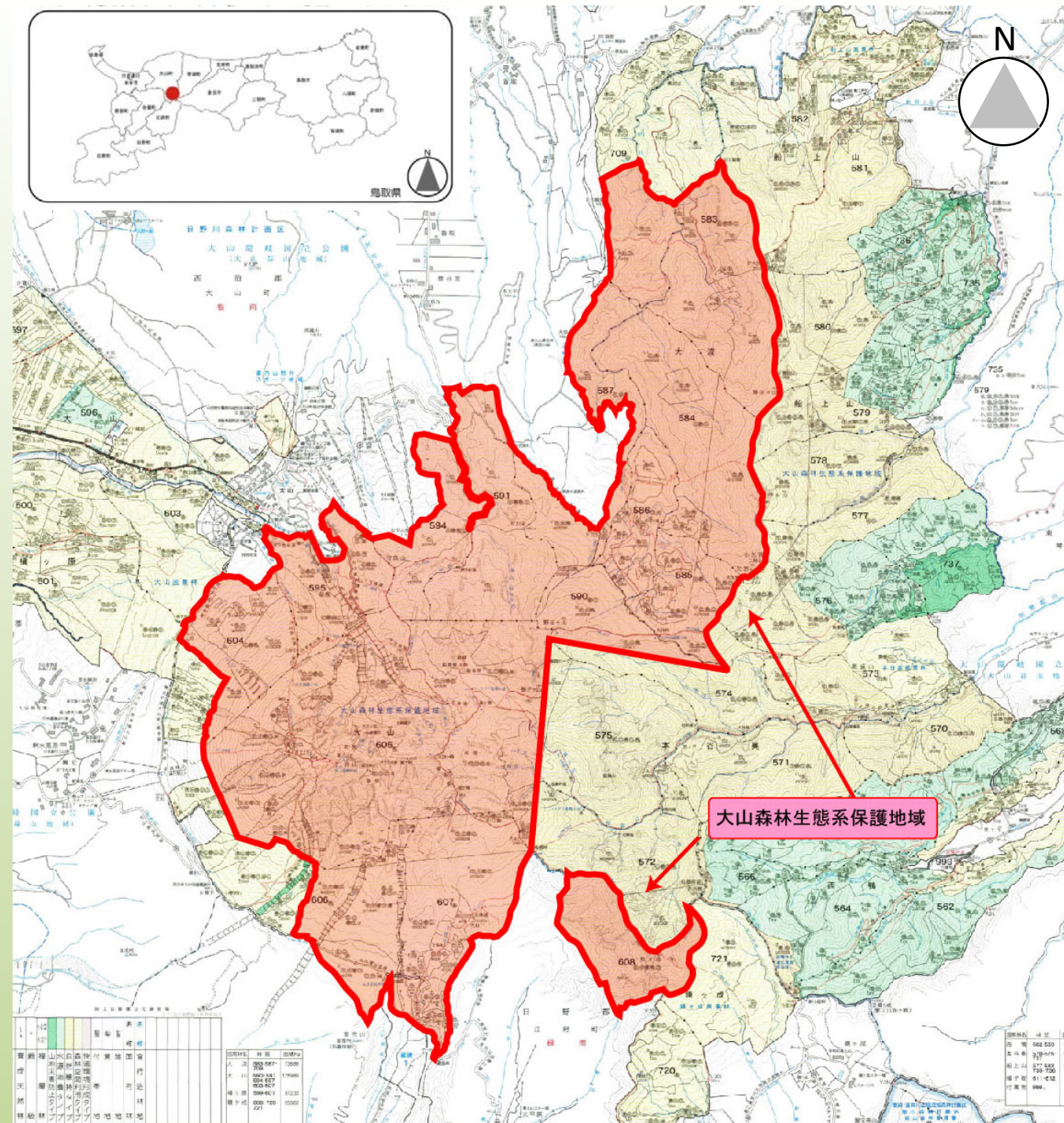
[学術研究での利用状況]
・学術研究に調査等のフィールドとして多く利用。

[巡視等の実施状況]
・森林官による年間50回程度の巡視。ナラ枯れ被害対策の実施。センサーカメラによるシカ生息状況の情報収集・提供など必要な取組が実施されている状態。

[機能評価]
・ナラ枯れ防除の継続及びシカの生息状況の監視が必要な状況であり、今後の対応として定期的な巡視、関係機関と連携したナラ枯れ被害対策の継続、環境省のシカ生息状況調査への協力を実施。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。

大山森林生態系保護地域 [日野川森林計画区]



保護林内での 注意事項

- ★国有林内の動植物の捕獲・採集はできません。
- ★国有林内では火気厳禁です。禁煙にご協力ください。
- ★自然環境の保護と安全な利用のために、歩道等を外れないようにお願いします。